

「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に係る取組状況の公表について

須賀川信用金庫

当金庫は、2018年1月に「お客さま本位の業務運営にかかる基本方針」を策定・公表し、長期・安定的な資産形成のサポートに取り組んでおります。今般、2022年3月末時点の取組状況を公表いたします。

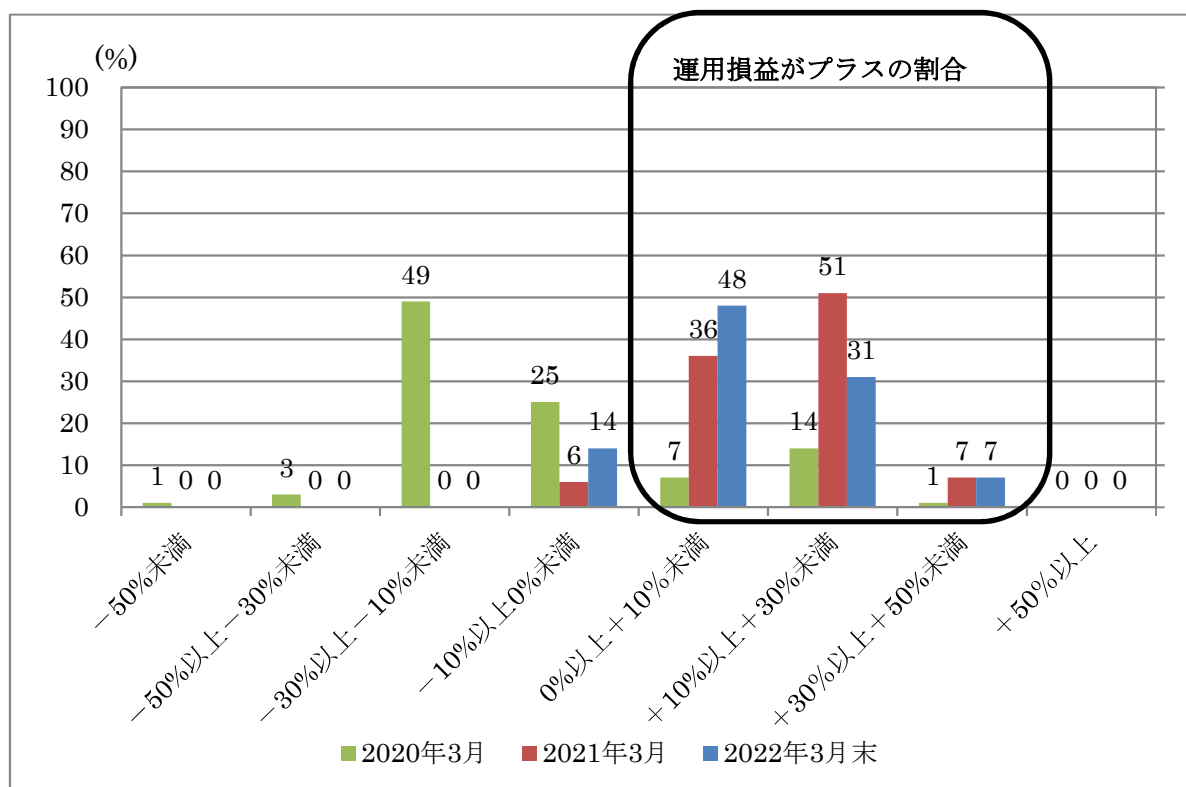
今後も、定期的に公表するとともに、見直してまいります。

金融庁より、2018年6月に公表されました「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」について、当金庫の実績を公表いたします。

○ 運用損益別顧客比率（共通KPI）

投資信託を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。この指標により、個々のお客さまが保有している投資信託について、購入時以降どれくらいのリターンが生じているか見るすることができます。

運用損益率がプラス（0%以上）のお客さまの割合は、2022年3月末時点では約86%となりました。



〈データ算出基準〉

基準日：2020年3月末・2021年3月末・2022年3月末 時点

運用損益：基準日時点の評価金額＋累計受取分配金額（税引後）＋累計売却金額－累計買付金額（販売手数料（税込）を含む）

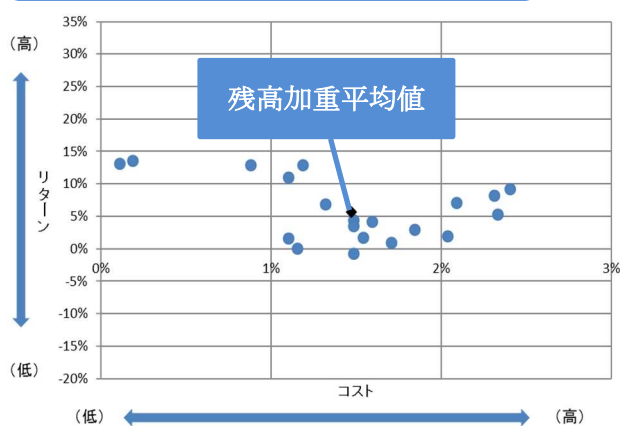
運用損益率：上記運用損益を基準日時点の評価金額で除して算出

○ 投資信託預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン（共通 K P I）

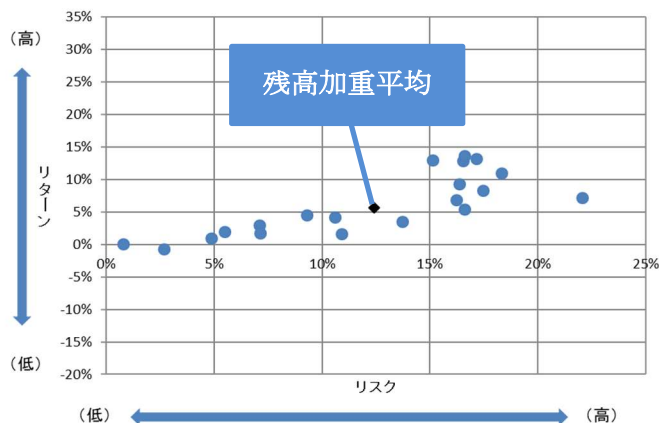
運用開始 5 年以上の投資信託の預り残高上位 20 銘柄について、銘柄ごとおよび預り残高加重平均のコスト・リスクとリターンの関係を示した指標です。この指標により、中長期的に、当金庫がどのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供してきたかを見ることができます。

当金庫の投資信託残高上位におけるコストやリスクに対するリターンは、2021 年 3 月末時点では平均コスト 1.47%、平均リスク 12.41%に対し、平均リターンは 5.66%でしたが、2022 年 3 月末時点では、平均コスト 1.50%、平均リスク 13.30%に対し、平均リターンは 5.70%となりました。

2021 年 3 月末（残高上位 20 銘柄）

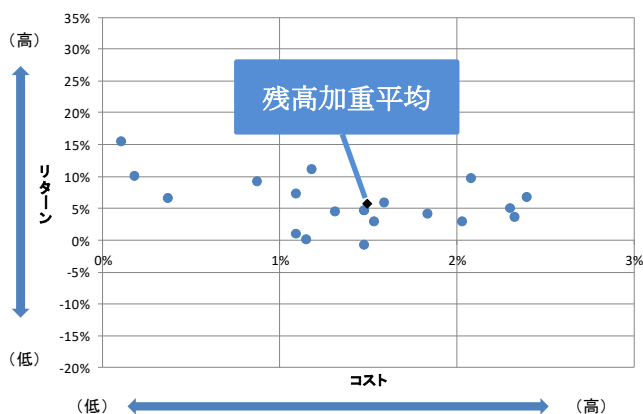


残高加重平均値	コスト	リターン
	1.47%	5.66%

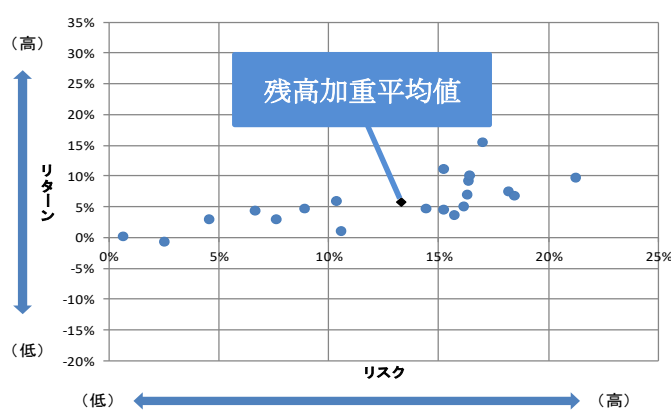


残高加重平均値	リスク	リターン
	12.41%	5.66%

2022 年 3 月末（残高上位 20 銘柄）



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.50%	5.70%



残高加重平均値	リスク	リターン
	13.30%	5.70%

「投資信託の預り残高上位銘柄のコスト・リターン」および「投資信託の預り残高上位銘柄のリスク・リターン」の定義は以下のとおりです。

基準日：2021年3月末および2022年3月末 時点

対象ファンド数：投資信託の預り資産残高上位銘柄 2021年3月末が20銘柄、2022年3月末が20銘柄（設定後5年以上）

コスト：（販売時手数料÷5）＋信託報酬（年率）

リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算）

騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

* 上記は将来における当金庫の取扱いの投資信託のリターン、リスクを示唆し、保証するものではありません。

◆当金庫の投資信託の残高上位銘柄は以下のとおりです。

【2021年3月末】

銘柄名
① しんきん3資産ファンド(毎月決算型)
② しんきんJリートオープン(毎月決算型)
③ しんきんインデックスファンド225
④ しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)
⑤ ビムコ世界債券戦略ファンド(年1回決算型)Dコース(為替ヘッジなし)
⑥ しんきん好配当利回り株ファンド
⑦ しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)
⑧ ダイワ・バリュー株・オープン
⑨ ニッセイ日本インカムオープン(年1回決算型)
⑩ 三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ヘッジ型)
⑪ SMT新興国債券インデックス・オープン
⑫ ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)
⑬ グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)
⑭ DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)
⑮ SMT新興国株式インデックス・オープン
⑯ たわらノーロード日経225
⑰ しんきん世界アロケーションファンド
⑱ 株ちょファンド日本(高配当株・割安株・成長株)毎月分配型
⑲ たわらノーロード先進国株式
⑳ 損保ジャパン・グリーン・オープン

【2022年3月末】

銘柄名
① しんきんJリートオープン(毎月決算型)
② しんきん3資産ファンド(毎月決算型)
③ しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)
④ しんきん好配当利回り株ファンド
⑤ しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)
⑥ 三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ヘッジ型)
⑦ ビムコ世界債券戦略ファンド(年1回決算型)Dコース(為替ヘッジなし)
⑧ しんきんインデックスファンド225
⑨ ニッセイ日本インカムオープン(年1回決算型)
⑩ ダイワ・バリュー株・オープン
⑪ SMT新興国株式インデックス・オープン
⑫ たわらノーロード日経225
⑬ たわらノーロード先進国株式
⑭ ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)
⑮ DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)
⑯ 損保ジャパン・グリーン・オープン
⑰ しんきん世界アロケーションファンド
⑱ 株ちょファンド日本(高配当株・割安株・成長株)毎月分配型
⑲ SMT新興国債券インデックス・オープン
⑳ たわらノーロード新興国株式

地域をつなぎ、地域と共に歩む

